

108-0074 東京都港区高輪 4-10-31- 品川 PR530 EHESC 出版局 / 知の新書部

FAX : 050-3383-4106

山本哲士

文化資本論

哲学する日本の資本作用

資本論シリーズ

全18巻 第5冊目

既刊 ① 性的資本論

② 政治資本論

③ 知的資本論序説

④ 情緒資本論序説



「文化資本の経営」の元原稿を書いた著者が20年間の文化資本考察の総括をなす！

西欧デカルト来の主客分離の哲学を超える日本の「述語制」の非分離原理が、経済・文化・政治の新たな普遍となる。

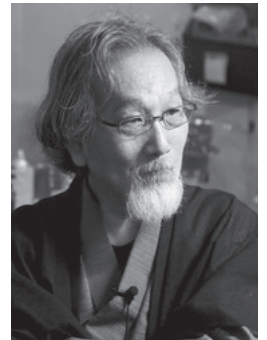
近代の知的資本 X の大学言説は、目的に反する結果を生み出すことしかできなくなって、企業停滞、戦争状況を過剰消費とともにうみ出している。日本の伝統技術・アートに展開された日本の文化資本は、知的資本 Y と情緒資本との協働によって、新たな資本・場所の経済と統治を開く。文化資本とは何か、その活用はいかに、新たな可能性を世界線で、マルクス資本論、ブルデュー文化資本論の先に展開される本格的な理論と実際活用。ここから、新たな世界が初まる！

本書を読まずして、これからは考えられえない！！

256 ページ 新書版型。
定価 2698 円 (本体 2453 円 + 10% 税)
ISBN 978-4- 924671-90-4
C0010

山本哲士 (やまもと てつじ) 哲学者

1948 年生まれ。文化科学高等研究院ジェネラルディレクター。一般財団法人「日本国際高等学術会議」理事長。文化資本学会顧問。新資本経済学会顧問。教育学博士。信州大学教授、東京芸術大学客員教授をへて現在に至る。近代学問体系を超える超領域的専門研究を提唱、日本の大学アカデミズムと別個に世界レベルでの高等学術世界を形成。政治社会学、ホスピタリティ環境学、資本経済学、精神分析理論、言語理論、人類学、哲学などをもって現在社会を考察しつつ企業との協働研究ワークを多々推進。著書、編集書誌は200点を超える。40年間にわたる季刊 iichiko の編集研究ディレクター。



受注〆切9月5日

■ 2025年10月1日に取次搬入(トーハン、日販、楽天より)いたします。

■ 受注〆切後も、電子メールでのお問い合わせ、ご発注も受け付けております。

honyasan_order@chinoshinsho.com
tel:03-3580-7784(知の新書担当宛へ)

受領印	文化科学高等研究院出版局 tel.03-3580-7784 fax.050-3383-4106		ご注文数
	文化資本論 哲学する日本の資本作用		冊
	山本 哲士	定価 2698 円	
	ISBN 978-4- 924671-90-4	C0010 ¥2453	
	電話番号	—	—
FAX	—	—	
	ご担当者様名		

知の新書・受注 FAX : 050-3383-4106 までご注文お待ちしております。

メール : honyasans_order@chinoshinsho.com